

「沖縄セルラー子ども基金」支援金贈呈のお知らせ

沖縄セルラー電話株式会社（代表取締役社長：宮倉 康彰、以下、沖縄セルラー）は、沖縄の子どもの貧困問題解消に向け、子どもの貧困問題に関わる下記の団体に、各30万円の支援金を贈呈致します。本取組は8年目となります。

■沖縄セルラー子ども基金 事業概要

1. 今回の支援団体

- (1) 公益社団法人沖縄県母子寡婦福祉連合会
- (2) 公益社団法人那覇市母子寡婦福祉会（那覇市母子生活支援センターさくら）
- (3) 子どもに寄り添う大人の会「とまり木」（みんなの居場所「なきじんっ子」）
- (4) こども食堂 あしびなあ会
- (5) 一般社団法人 おにわ

〈贈呈式〉



2. 設立の背景

沖縄県が実施した2015年度の貧困調査において、沖縄県の子どもの貧困率は29.9%、全国の1.8倍、子どもの3人に1人が貧困状態で暮らしていることが明らかになり、県は2016年3月に「子どもの貧困対策計画」を策定し、現在も継続して貧困対策に取り組んでいます。沖縄セルラーも地元企業として、基金を立ち上げ、貧困解消と子供たちの未来を支援しています。

3. 基金の事業概要

沖縄セルラーグループの収益の一部を財源とする「沖縄セルラー子ども基金」を設立し、県内の子ども支援を行う団体へ寄付を実施します。寄付先の選定については、公平性を保つため、当社役員と外部有識者で、構成する選考委員会を開催し、決定します。

4. 選考委員会の構成

沖縄セルラー役員 3名

外部有識者 3名 計6名で構成しています。

山入端 津由 (公益社団法人沖縄県青少年育成県民会議 会長)

小那覇 涼子 (沖縄県マザーズスクエアゆいはーと 統括責任者)

伊良皆 和弘 (沖縄県社会福祉協議会 地域福祉部 部長)

【報道機関からのお問い合わせ先】

沖縄セルラー電話株式会社 総務部

TEL : 098-860-3608 mail:auo-kouhou@au-mobile.com